

新年明けましておめでとうございます

年頭にあたり一言ごあいさつを申し上げます。

統括安全衛生責任者 渡辺次長

新年明けましておめでとうございます。

2016年は重大な事故こそありませんでしたが、一時減少していたフォークリフトによる事故が再び増加した年でした。事故の程度はシートの破損から人身事故まで様々ですが、多発した背景には時間や予算の制約からくる作業環境の悪化が上げられます。フォークリフトに限らず事故が起こる要因として、「時間的に余裕が無い」、「人員不足で過重労働を強いられる」などの作業環境が大いに影響すると思われませんが、この傾向は3年後の東京オリンピックに向けてのイベント増加に伴い、益々増加の一途をたどることでしょう。我々では力の及ばないところに要因の発端があったとしても、ひとたび事故を起すとその企業責任は計り知れません。それまでの努力は無に等しく、顧客からの信頼は失墜します。そうならないためにも会社が如何に働きやすい環境を提供出来るか、また社員はもとより外注応援の方々にも安全に対する意識を高く持っていただき、共に安全作業に当たるのが大事です。2017年が皆様にとって良い年になりますよう、ご協力よろしくお願いします。

寺島委員長より新年の挨拶

今年で、安全衛生向上委員会も8年目の活動に入りました。委員会の活動として、各種安全講習会の実施、Safety Newsの発行など長期に渡り実施出来たのも各会場様、協力業者様、社員、委員会の皆様のご協力の賜物です。この場をお借りして、御礼申し上げます。社内的に2016年は、重大な事故が発生しませんでした。『何もない』事が安全、安心に非常に重要で、この『何もない』を継続する為には、安全な現場作業環境を作る一人一人の強い意志と行動が必要になります。

【安全第一】と良く見聞きしますが、果たして本当に安全第一なのでしょう？我々の業界では、時間優先利益優先の悪しき風潮がまだまだ払拭できずにいます。もう一度2017年は初心に戻り、今後も『何もない』状況を皆さんで作らしましょう。

井上副委員長より新年の挨拶

本年も安全衛生向上委員会ならびに活動への参加、ご協力よろしくおねがいいたします。

社内の人事体制も大きく変わり、環境も大きく変わろうとしている中でいかに委員会が一躍を担えるかを模索しながらの一年になりそうです。社会全体が労働力不足という問題を抱えている最中に過重労働問題もおこり、慢性的な人材不足に陥っているコンサート業界も他人事ではありません。

人材不足で起きる事故、過重労働からくる不注意など想定し、勉強会・ディスカッションを推し進めてまいりたいと思います。『おなじことを繰り返さないために』協会社を含めた社員皆がさらなる安全意識を高く保つよう委員会活動を推進していきたいと考えております。

ご存知ですか？御節料理の意味。

「おせち料理」は、もともと季節の変わり目の節句（節供）に神様にお供えした料理でしたが、正月が一番重要な節句であることから、やがて「おせち料理」といえば正月料理をさすようになりました。おせち料理は年神様へのお供え料理であり、また家族の幸せを願う縁起ものの料理でもあります。五穀豊穡、子孫繁栄、家族の安全と健康などの祈りを込めて山海の幸を盛り込みます。

黒豆【無病息災】・数の子【子孫繁栄】田作り・きんとん【財宝】
昆布巻き【喜び】・海老の焼き物【長寿】・酢蓮【先見性】
紅白なます【お祝い】・鯛の焼き物【出世】・里芋の煮しめ【子宝】

